

第1回東京国際スポーツメディスンイノベーションフォーラム

開催日時：2018年9月22日(土)9:30~18:40

会場：京王プラザホテル(東京都新宿区西新宿2-2-1)

内容：「アスリートの視点に立つこと」、「しっかりとした長期的ビジョンを持つこと」、この2点をテーマに学閥、派閥を超えたスポーツ医学のスペシャリストたちが集結し、2020年の先を見据えた今までにはないフォーラムです。プログラム詳細はURL(<http://tokyoism-innovation.org/>)をご参照ください。

主催：Tokyo International Sports Medicine(一般社団法人 東京国際スポーツ医学機構)

参加費：医師 18,000円、コメディカル 11,000円(懇親会参加の場合、別途)

定員：400名(定員に達し次第、受付終了予定)

対象：医師、コメディカル、学生、一般を含むアスリートにかかわるすべての方

申し込み方法：<http://tokyoism-innovation.org/registration.html> をご参照ください

埼玉県立大学研究開発センターシンポジウム 2018

日時：2018年10月6日(土)13:00~16:30

会場：埼玉県立大学講堂(埼玉県越谷市三野宮820)

テーマ：地域包括ケアの深化に向けて

参加費：無料

定員：400名

プログラム：第1部 基調講演「地域包括ケアのこれまでとこれから」田中 滋(埼玉県立大学理事長)、
第2部 シンポジウム講演 川越雅弘(埼玉県立大

学教授)、斉藤正身(医療法人真正会理事長)他、
パネルディスカッション 座長 田中 滋

申し込み方法：お申し込みフォーム(<https://business.form-mailer.jp/fms/8565ed1589445>)または、参加者氏名・連絡先(E-mail, Tel, Fax)・所属・職種を明記のうえ、メール(E-mail: Research_c@spu.ac.jp)またはFax(Fax: 048-973-4383)でお申し込みください。

第5回日本サルコペニア・フレイル学会大会

日程：2018年11月10日(土)・11日(日)

会場：ソラシティカンファレンスセンター(東京都千代田区神田駿河台4-6)

大会長：飯島勝矢(東京大学高齢社会総合研究機構)

テーマ：フレイル研究のさらなる飛躍—From Bench to Community

事務局：東京大学高齢社会総合研究機構(担当：高橋競)

☎ 113-8656 東京都文京区本郷7-3-1

Tel: 03-5841-1661

運営事務局：(株)コンベンションアカデミア(担当：佐藤元彦)

☎ 113-0033 東京都文京区本郷3-35-3 本郷UCビル4階

Tel: 03-5805-5261 Fax: 03-3815-2028

E-mail: jasf5@coac.co.jp

第 19 回日本臨床リハビリテーション心理研究会

日 時：2018 年 10 月 21 日(日)9：30～16：00

会 場：済生会東神奈川リハビリテーション病院(神奈川県横浜市神奈川区西神奈川 1-13-10)

テーマ：リハビリテーションにおける意思決定プロセス

内 容：基調講演：「これからの意思決定手法—Shared decision making」藤本修平(豊通オールライフ・

チーフマネージャー), シンポジウム：「意思決定プロセスについて」関連職種からの提言, 全体討論, 事例検討・グループ討議

お問い合わせ先：ホームページ(<https://rehabilipsychology.jimdo.com/>)をご参照ください。

第8回日本リハビリテーション栄養学会学術集会

日 時：2018年12月1日(土)

会 場：サンポートホール高松(香川県高松市サンポート2-1)

大会長：植木昭彦(高松協同病院)

プログラム：特別講演 近森正幸(社会医療法人近森会)，基調講演 若林秀隆(横浜市立大学附属市民総合医療センター/日本リハビリテーション栄養学会)，教育講演①宮澤 靖(近森病院臨床栄養部部長/栄養サポートセンター)，教育講演②合田文則(医療法人社団和風会橋本病院/千里リハビリテーション病院)，教育講演③綾野理加(あやの歯科医院)，教育講演④久間邦弘(東京工業大

学リベラルアーツ研究教育院)，教育講演⑤山田実(筑波大学大学院 人間総合科学研究科)，教育講演⑥小山珠美(NPO 法人口から食べる幸せを守る会)

大会ホームページ：<http://8th-jarn.kenkyuukai.jp/about/>

第8回日本リハビリテーション栄養学会学術集会事務局：

〒760-0018 香川県高松市天神前4-18 KKR高松病院リハビリテーションセンター(担当：石川淳)

Tel：087-861-3261 E-mail：jarn8th@gmail.com

第13回呼吸リハビリテーションサイエンスフォーラム

日 時：2018年10月20日(土)14：20開演(14：00開場)

会 場：浜離宮朝日小ホール(東京都中央区築地5-3-2)

代表世話人：植木 純(順天堂大学大学院医療看護学研究科)，黒澤 一(東北大学環境・安全推進センター)

大会長：佐野裕子(Respiratory Advisement Ys/順天堂大学大学院医療看護学研究科)

*3学会合同呼吸療法認定士フォーラムに参加された方は、更新点数12.5点が得られます。

*日本呼吸ケア・リハビリテーション学会呼吸ケア指導士フォーラムに参加された方は、認定更新単位7.5点が得られます。

プログラム：「開会の辞」黒澤 一，講演Ⅰ「呼吸筋のDeoxygenationからみる理学療法アプローチの検証」座長 桂 秀樹(東京女子医科大学八千代医療センター呼吸器内科)，演者 田中貴子(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科保健学専攻理学療法学分野)，講演Ⅱ「呼吸筋ストレッチ体操の理論と実践」座長 蝶名林直彦(聖カタリナ地域包括ケア病院)，演者 本間生夫(東京有明医療大学学長・

昭和大学)，実技指導 高橋康輝(東京有明医療大学保健医療学部柔道整復学科)，講演Ⅲ「画像・病理・呼吸生理学・臨床所見からみた膠原病関連間質性肺疾患とそのマネジメント」座長 桑平一郎(東海大学医学部付属東京病院呼吸器内科)，演者 早稲田優子(福井大学病態制御医学講座内科学(3))，「講演Ⅳ「身体活動性向上の意義—マイオカインの可能性」座長 黒澤 一，演者 浅井一久(大阪市立大学大学院医学研究科呼吸器内科学)，閉会の辞」植木 純

参加費：3,000円

定 員：280名

対 象：医師，看護師，保健師，理学療法士，作業療法士，その他医療関係者

問い合わせ先：呼吸リハビリテーションサイエンスフォーラム事務局(事務担当者：桑山由紀)

Tel & Fax：03-3724-8090

E-mail：FSRR@iki-iku.com

申し込み方法：申し込み方法，受付状況はホームページ(<http://www.iki-iku.com/fsrr/>)をご参照ください。